

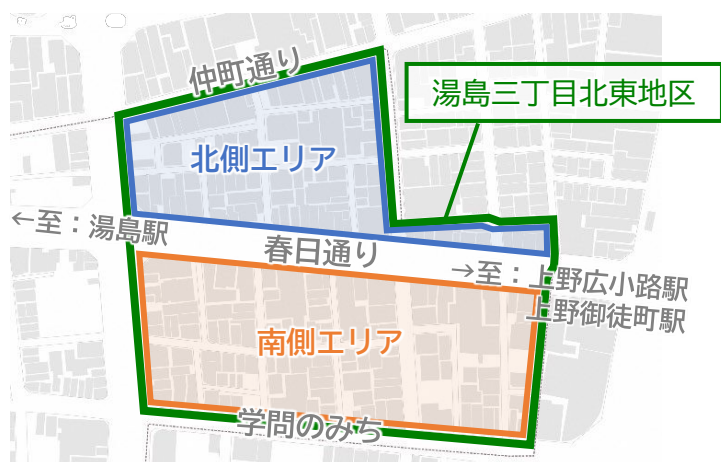
# 湯島三丁目北東地区 まちづくりニュース



## 「まちづくり基本方針」の策定に向けて検討しています

現在、湯島三丁目北東地区(下図:緑枠内)において、地域の特色を生かしたまちづくりの推進を図るため、地元の皆様とともに地区の将来像やまちづくりの方針を定める「まちづくり基本方針」の作成を進めています。同方針は、近年のまちの状況や社会情勢等を踏まえ、地域課題に対応したまちの将来像を描き、行政と地域が協働でまちづくりを進めるための方針です。地域の皆様からいただいた意見を参考としながら内容を検討し、令和7年度中の策定を目指しています。

### 湯島三丁目北東地区



北側エリアでは、地域課題の解決と魅力あるまちづくりを進めるため、地元の皆様で構成された協議会が発足し、活動が進められています。  
南側エリアは、現段階において再開発等の具体的な検討や実施の予定はございません。



### 基本方針の構成(案)

|                 |                            |
|-----------------|----------------------------|
| 1. はじめに         | 方針の目的など                    |
| 2. 地区の現況        | 地区を取り巻く現況や区の上位計画における位置づけなど |
| 3. 地区の特性と課題     | 現況を踏まえた地区の特性と課題            |
| 4. 地区全体の将来像     | まちづくりの目標、目標実現に向けた基本方針や将来構造 |
| 5. エリア別のまちづくり構想 | 北側エリア・南側エリアそれぞれの整備方針       |
| 6. まちづくりの実現に向けて | 構想実現に向けたまちづくりの体制や手法など      |

※方針の構成は変更になる可能性があります。

## 「第3回まちづくり基本方針検討会」を開催しました

検討会は、公募委員3名、町会・商店会・協議会推薦7名、事務局(文京区)で構成しており、令和7年6月18日(水)に開催された第3回では、7名の検討委員にご参加いただきました。

今回は「まちづくり基本方針を確認する」をテーマとし、昨年度の議論を踏まえて作成した方針案の共有と、活発な意見交換が行われました。



### 検討会の開催テーマ

|             |                     |               |
|-------------|---------------------|---------------|
| 第1回<br>(済)  | まちの特性と課題を知る         | R6<br>9/19開催  |
| 第2回<br>(済)  | まちの将来像を共有する         | R6<br>12/13開催 |
| 第3回<br>(今回) | まちづくり基本方針の内容を確認する   | R7<br>6/18開催  |
| 第4回         | 地域への周知・共有に向けた確認     | R7年度<br>開催予定  |
| 第5回         | まちづくり基本方針策定に向けた最終確認 | R7年度<br>開催予定  |

意見交換の内容は、裏面をご確認ください

# 「第3回まちづくり基本方針検討会」の結果報告

第3回では、昨年度の議論を踏まえて作成した「まちづくり基本方針たたき台」をご提示し、地区の方針としてふさわしいか検討委員の方から率直なご意見をいただきました。

## ● 検討会で提示した、まちづくり基本方針（たたき台） ●

### 湯島三丁目北東地区のまちの将来像（案）

#### 地区の魅力・個性を生かした“粋なまち”

～多様なひとを惹きつけるエリアづくりと

やすらぎや趣・風情を感じられるエリアづくり～

本地区は、上野・御徒町方面から続く商業のにぎわいと、上野恩賜公園などのまとまったみどりや歴史ある地域資源、沿道に飲食店が並び独自の味わい深さを感じられる通り道などが特徴となっていることから、文京区の都市拠点・イノベーションの場として、本地区の特性を生かした商業・業務機能が集積する利便性の高い地区を目指す。

### 北側エリアの将来像（案）

#### 新たな魅力・個性を創出し、多様なひとを惹きつけるエリア

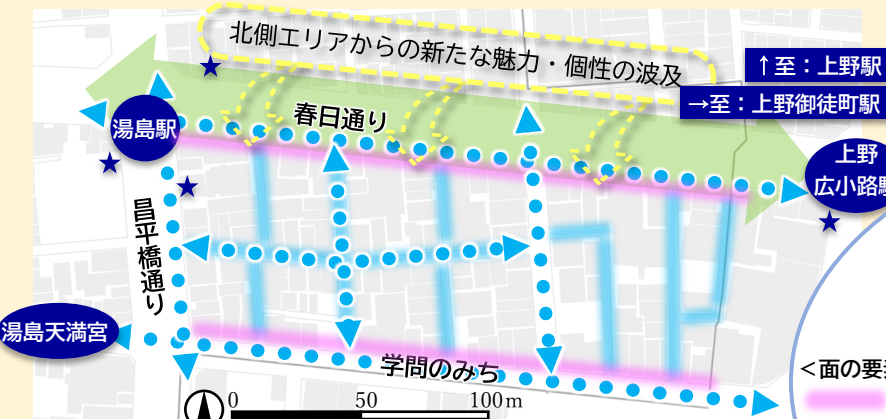
北側エリアは、地域主体での新しいまちづくりの検討を契機に、伝統や学び等の魅力を大切にしながら、地域交流が将来も持続するような新たな魅力づくりを進め、上野・御徒町をはじめとした周辺地区などからもひとが訪れるようなまちづくりを目指す。



### 南側エリアの将来像（案）

#### 今ある魅力・個性を生かし、やすらぎや趣・風情を感じられるエリア

南側エリアは、落ち着いた雰囲気や独自の味わい深さを感じられる通り道の特色を残しつつ、安全安心や快適性も兼ね備えたまちづくりを目指す。



## 《 委員からの主なご意見 》

「多様なひと」という表現は、方針として意味が曖昧ではないか。



「粋なまち」の具体的な説明がないと、まち全体の方向性を共有するのが難しいのではないかと。

地域特性として、「住んでいる人は少ないが、人の往来があり、夜は賑わっている」といった表現を加えたらどうか。



住民なくしてまちは成り立たない。有事の際、防災対策の三助のうち、自助すら十分に機能していない状況をどうにかしたい。

他地域と似通った商業的な開発では人も来なくなってしまうため、学校やテーマパーク等を誘致して学生が集うまちにするべきである。



スタートアップ企業の研究ラボなどと連携し、本地区の要素として取り入れられるとよい。

南側エリアの裏路地を通り抜ける車を制限することはできないか。

南側エリアは再開発等の予定が無く、どのように快適なまちにしていけるのかが見えてこないため、具体の策を書いた方がよい。北側エリア再開発の効果に期待するだけでなく、南側エリアとしてやるべきことを明確にすることも大切だと感じる。

南側エリアにおいては、学問のみちのブランド力をさらに高めるべきである。

学問のみちに観光看板を設置してほしい。



### 【凡例】

<点の要素> 地区の魅力となる地域資源等

地域資源・鉄道駅など（★駅出入口）

<線の要素> 魅力や個性をつなぐ2つのネットワーク  
歩行者ネットワーク

主要なみどりのネットワーク

<面の要素> 個性あるエリア

安全・安心な移動環境の創出エリア

快適な歩行環境の創出エリア

面的なまちづくりのエリア

快適な歩行環境の創出エリア

滞留空間の創出エリア

## 《 お問い合わせ 》

文京区 都市計画部 地域整備課 まちづくり担当  
電話：03-5803-1848 fax：03-5803-1376

## 《 区ホームページ 掲載サイト 》

<https://www.city.bunkyo.lg.jp/b031/p007600.html>

